

10月26日 (土)

第1会場 講義室10			第2会場 講義室9			第3会場 伝音セミナールーム		
セッション全体会								
10:00 ~ 10:10	細川周平	開会挨拶						
10:10 ~ 10:25		記念撮影						
10:30 ~ 11:30	渡辺信一郎	基調講演：隋唐時代の音楽						
昼食1時間								
セッションA1			セッションB1			セッションC1		
12:30 ~ 13:00	張曉東	敦煌琵琶譜音声重構探究* 敦煌琵琶譜のリファクタリングについて	12:30 ~ 13:00	仲辻真帆	山田耕柝の楽劇《香妃》分析試論——台本・音楽に関する考察から* 山田耕柝の音楽劇《香妃》分析試論——从剧本与音乐的考察入手	12:30 ~ 13:00	平間充子	平安貴族社会における船楽* 平安貴族社会的船乐
13:05 ~ 13:35	趙維平	唐乐重構の一次新嘗試* 唐楽再構築に関する新たな試み	13:05 ~ 13:35	盛松	二十世紀上半叶中日作曲家在狂想曲体裁作品中的本土化表达* ——以冼星海和伊福部昭的两部作品为例 20世紀前半における中日作曲家による狂想曲形式のローカル化表現 ——冼星海と伊福部昭の作品を中心に——	13:05 ~ 13:35	福本康之	日常音楽言語の洋楽化と宗教儀式音楽の変化の諸相* 日常音楽言語的西方化と宗教儀式音楽变化的种种面向
セッションA2			セッションB2			セッションC2		
13:40 ~ 14:10	徐多	被抄寫の音楽-對敦煌寫本 P3539, P3808 與 P3719 的觀察與分析* 転写された音楽—敦煌文獻 P3539、P3808、P3719 の觀察と分析	13:40 ~ 14:10	尚文果	江文也《孔庙大成乐章》研究* 江文也《孔廟大成樂章》に関する一考察	13:40 ~ 14:10	周耘	中日佛曲《三皈依》之曲牌生成的音乐形态学启示* 中日仏曲「三皈依」の曲牌生成による音楽形態学的启示
14:15 ~ 14:45	羅衆	从“无声”到“发声”：敦煌乐谱的当代音乐重構与文化传承* 「無声」から「発声」へ：敦煌楽譜の現代音楽における再構築と文化伝承	14:15 ~ 14:45	褚佳銘	二十世紀後半の日中音楽家の伝統音楽に対する考え方と関わり方* ——三木稔を中心とした比較研究—— 二十世紀下半叶中日音乐家对传统音乐观念及其关系 ——以三木稔为中心的比較研究——	14:15 ~ 14:45	李曉天	崑崙腔源流及其嬗變* 崑崙腔の源流とその変遷
14:50 ~ 15:20	劉潔瑩 マルムニサケズ・アブレテ	新疆ウイグル12ムカームの伝統的な記譜法と西洋記譜法の比較及び実際の音響特徴の分析研究* 新疆維吾爾12木卡姆傳統記譜法与西方記譜法的對比研究及實際声学特征分析	14:50 ~ 15:20	范卓晨	论中国戏曲题材的日本演绎——以坂东玉三郎的《杨贵妃》为例* 中国戯曲演目の日本の解釈について——坂東玉三郎の『楊貴妃』を事例として	14:50 ~ 15:20	劉富琳	琉球失傳的中国戯曲《送茶》《長春戯班》考源* 琉球で失われた中国戯曲『送茶』と『長春戯班』の起源を探る
休憩30分								
セッションA3			セッションB3			セッションC3		
15:50 ~ 16:20	邢志穎	《玉堂琴譜》版本及曲目研究* 『玉堂琴譜』の版本と作品について	15:50 ~ 16:20	李岩	学堂乐歌の中日曲源考* 学堂樂歌における中日樂曲起源の考察	15:50 ~ 16:20	馮長春	《流亡者们的乐坛：上海租界的音乐与芭蕾》读后* ——兼谈沦陷区音乐史研究的几点思考 『亡命者たちの上海楽壇—租界の音楽とバレエ』を読んで——陥落区音楽史に関する考察
16:25 ~ 16:55	劉隔	微分記譜法出現年代考源* 微分記譜法の出現年代に関する考察	16:25 ~ 16:55	王岩	日本音乐家近森出来治旅华活动考（1905-1922）* 近森出来治の中国における音楽活動に関する考察（1905-1922）	セッションC4		
セッションA4			セッションB4			セッションC4		
17:00 ~ 17:30	楊和平	琴学文化对中华文明发展的贡献* 中国文明の発展における琴学文化の貢献	17:00 ~ 17:30	蒲生郷昭	近森出来治の日中音楽交流* 近森出来治の中日音楽交流	16:25 ~ 18:05	榎本泰子 井口淳子 森本頼子 馮長春	パネル 上海フランス租界の劇場文化とラジオ放送* 上海法租界の劇場文化と法語广播
17:35 ~ 18:05	孫曉輝	论东亚旋宫图的流变* 東アジアにおける旋宮図の変遷に関する考察	17:35 ~ 18:05	郭君宇	20世紀初頭における曾志态の活動再考—日本留学期を中心に—* 20世紀初曾志态的活動再考——以日本留学期为中心			

10月27日(日)

第1会場 講義室10			第2会場 講義室1			第3会場 伝音セミナールーム		
セッションA5			セッションB5			セッションC5		
9:00 ~ 9:30	吳慧娟	「一带一路」上の梨形琵琶* 「一带一路」に伝わる梨形の琵琶	9:00 ~ 9:30	馮陳玥兒	マレーシアにおける「雲頂世界獅子王争霸戦」獅子舞大会が横浜華僑獅子舞に与えた影響* 马来西亚“云顶世界狮子王争霸赛”对横浜华侨舞狮的影响	9:00 ~ 9:30	劉潤	黎明期における日中流行歌の“生産”状況—1936年以前の音楽開発を中心に* 中日早期流行歌曲“生産”状況之比较——以1936年以前的音乐开发为中心
9:35 ~ 10:05	李西林	敦煌壁画琵琶演奏手法呈现与古文献琵琶演奏描述的对对应性探析* 敦煌壁画における琵琶演奏技法の表現と古代文献における琵琶演奏の記述との対応分析	9:35 ~ 10:05	金城厚	KAPモデルを応用した民謡・民俗芸能伝承の考察——長崎獅子舞を例に——* 把KAP模式应用到现代社会的民俗艺术传承过程	9:35 ~ 10:05	中原逸郎	金嗓子・周璇の時代* 金嗓子周璇の時代
セッションA6			セッションB6			セッションC6		
10:10 ~ 10:40	孫寧寧	唐传箏谱研究的现状与展望——兼论中日学者的研究视角* 唐传箏谱研究的现状与展望——中日学者的研究视角についての考察	10:10 ~ 10:40	郭登杰	布朗与马礼逊学堂音乐教育* S・R・ブラウン博士とマリソン記念学院の音楽教育	10:10 ~ 10:40	張琪若	李香蘭1940年代在沪歌影活动史料研究——以两次个人歌唱会为中心* 1940年代において上海での歌と映画活動に関する李香蘭の研究 ——二回個人コンサートを中心に
10:45 ~ 11:15	江恬恬	家元制度如何影响日本俗等的音乐性格?——基于俗等曲种发展和创作方式的分析* 家元制度が日本の俗等の音楽的性格にどのように影響を与えているか——俗等曲の発展と創作方法に基づく分析	10:45 ~ 11:15	潘晨	《严修音乐教育相关事略考论》* 嚴修の音楽教育活動に関する研究	10:45 ~ 11:15	馮嘉卉	自东徂西：李献敏音乐活动史料拾遺* 東西に広がる音楽の軌跡：李献敏の音楽活動史料の再発見
休憩15分								
セッションA7			セッションB7			セッションC7		
11:30 ~ 12:00	本塚亘	国際標準 (TEI) に基づく古楽譜の電子テキスト化：『三五要録』の催馬楽譜による試み* TEI (文本編碼倡议) の古楽譜電子文本化：以『三五要録』の催馬楽譜为例	11:30 ~ 12:00	邵敏敏	团伊玖磨の音楽艺术交流观研究* 团伊玖磨の音楽コミュニケーション理念に関する一考察	11:30 ~ 12:00	李若妍	中国成功的虚拟歌姬：“洛天依”音乐文化初探* 中国におけるバーチャル歌姫洛天依の成功：音楽と文化の視点から
12:05 ~ 12:35	李文心	『仁智要録』における箏曲《迴杯楽》復曲譜面の検討* 《仁智要録》中箏曲《迴杯楽》复原曲譜面的探討	12:05 ~ 12:35	王萃	基于武满彻的创作理念及技法研究兼论中国作曲家的创作* 武満徹の創作理念と技法に基づく中国作曲家の創作に関する考察	12:05 ~ 12:35	王蓉	現代日本の二胡受容——1980～90年代の中国人留学生たちが果たした役割* 現代日本二胡発展史——基于1980至90年代来日中国留学生风潮的考察
昼食1時間								
セッションA8			セッションB8			セッションC8		
13:35 ~ 14:05	根本千聡	古楽譜における笛の裝飾音考論* 关于古楽譜中笛的裝飾音研究	13:35 ~ 14:05	胡蔚蕾	日本明清中月琴的前段研究* 日本の明清における月琴に関する初期研究	13:35 ~ 14:05	孫凡	日本学者的上海城市音乐研究——20世纪上半叶的兰心大戏院* 日本の学者による上海の都市音楽研究——二十世紀前半の蘭心大戲院
14:10 ~ 14:40	李姝涵	清代古譜『絃索備考』における箏譜の記譜法の研究* 清代古譜《絃索備考》中箏譜記譜法之研究	14:10 ~ 14:40	吳伊錦	《魏氏乐谱》中的月琴研究* 『魏氏樂譜』における月琴の研究	14:10 ~ 14:40	楊国棟	以歌止战：抗战时期在华日人反战歌咏宣传活动考述* 抗日戰爭時期における在華日本人の反戦歌詠運動
セッションA9			セッションB9			/		
14:45 ~ 15:15	邱玥	中日箏乐演奏技法比较研究* 中日における箏の演奏技法に関する研究	14:45 ~ 15:15	菅村みずき	高峰琵琶の音楽的特徴——レパートリー調査と音楽分析を通して——* 浅析高峰琵琶的音乐特征——基于曲目调查与音乐分析			
15:20 ~ 15:50	毛丫	中国古箏界における「日本箏 (KOTO) = 唐箏」という観点への是正* 对于中国古箏界内“日本箏 (KOTO) = 唐箏”这一观点的纠正 上海法租界的剧场文化与法语广播	15:20 ~ 15:50	塚原康子	明治30年代(1897~1906)の日本の陸海軍軍楽隊* 明治30年代 (1897~1906)の日本陸海軍軍楽隊			
休憩20分								
セッションA10			セッションB10			/		
16:10 ~ 16:40	田野成	「胡琴」という語から、中国両弦擦弦楽器の発展過程を探索する* 从“胡琴”用语出发探讨中国两弦擦弦乐器的发展过程	16:10 ~ 16:40	汪静一	中日“西方现代音乐本土化”比较研究* 日中における「西洋現代音楽の本土化」に関する比較研究			
16:45 ~ 17:15	長澤文彩	中国古代楽器「鐘」の音響構造と演奏方法に関する一考察* 中国古代楽器“钟”的音响结构与演奏方法的考察	16:45 ~ 17:15	鄭曉麗	繆天瑞の日文音乐译著及其历史贡献* 繆天瑞の日本語音楽書籍の訳著とその歴史的貢献			
17:20 ~ 17:40	閉会式	総括：趙維平 閉会挨拶：武内恵美子実行委員長 次回開催予定校代表：浙江師範大学芸術学院 汪静一院長						

多目的ギャラリー		
18:30開場		
19:00 ~ 20:30	公開講座	三味線・箏・尺八～中国発祥の楽器・日本での発展